

事故報告(注意喚起)

九州地方整備局 港湾空港部
工事安全推進室

管内事務所の工事で発生しました事故について、事故発生の原因及び再発防止対策を取りまとめましたので情報提供致します。

I. 事故概要

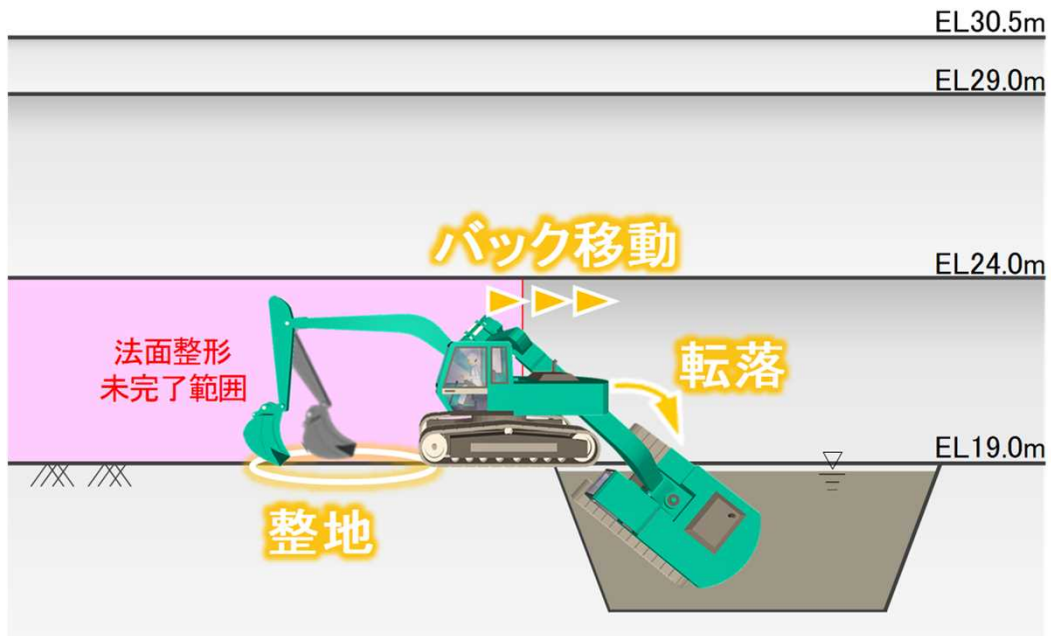
発生日時 : 令和6年10月18日(金) 20時25分頃

作業内容 : 深掘箇所の法面整形作業

被災状況 : 死亡

II. 事故発生状況

掘削箇所の法面整形作業中に被災者が運転するバックホウが、雨水を集水するための釜場へ転落した。釜場は満水状態で運転席が完全に水没した。



法面整形作業 実施状況

Ⅲ. 事故発生の原因

① 不明確な作業手順

- ・ 作業指揮者から作業員(被災者)への当日の作業内容の指示が正しく伝わっていなかった。

② 安全管理体制の一時的な不備

- ・ 作業指揮者が他の作業の対応のため、一時的に事故現場を離れていた。

③ 安全な作業環境整備手順の不徹底

- ・ 安全な作業環境整備(釜場への転落防止としての土堰堤の設置)の手順が徹底されておらず、土堰堤が一部設置されていない箇所から重機が転落した。

Ⅳ. 再発防止対策

① 作業手順の明確化

- ・ 作業指揮者から作業員への当日の作業内容について、口頭に加え、図面・文書で具体的に指示を行い、確実に伝達する。

② 安全管理体制の強化

- ・ 作業指揮者を増員し、安全管理体制を強化する。
- ・ 安全に対する意識向上のため、安全教育における周知や安全パトロールでの現場確認を強化する。

③ 安全な作業環境整備の徹底

- ・ 釜場の施工方法など安全な作業環境整備(釜場への転落防止としての土堰堤の設置)の手順を明確化し、確実に実施する。